

栄ふれらいふ

第 9 号

発行日／令和2年11月26日
発 行／栄地区コミュニティ協議会
発行責任者／菊池 政史



「新しい生活様式」で乗り越えよう

栄地区コミュニティ協議会 会長 菊池政史

近年、地球温暖化により海水温度が上昇して大型台風に発達、各地に大雨による河川の氾濫、土砂崩れが発生して甚大な被害を及ぼしています。災害は毎年やってくると考えて、日ごろから防災意識を高め準備をしていかなければと考えています。

また、新型コロナが流行してから、もうすぐ1年を経過しようとしています。

国内旅行や国外渡航に関する規制も緩和されたことにより、感染リスクは高まっています。これから寒くなると他の感染症の流行の恐れもあるため、「ツインデミック」にならないよう日々の「うがい」「手洗い」「3密」「換気」をいった感染症対策や「マスク着用」を励行して健康管理に努めるようにいたしましょう。



当地区は高齢者が占める割合が高くなりました。特に平均寿命と健康寿命の開きが統計的に男性4歳、女性8歳を差があります。地域の皆さんが明るく元気に過ごせるよう、3年前から他の地域同様、健康寿命延伸に繋がる施策に取り組み、講演会、フレイル体操、懐かしの歌の合唱など参加者から気持ちよく楽しんでもらっています。

高齢者の振り込め詐欺被害や、子どもたちを交通事故から守るよう、地域の防犯・防火パトロールを輪番制で長年実施しています。また11月は防火週間も始まります。地域の安心、安全は自分たちの手で守ることをモットーに、今後もくらしやすいまちづくりに努めて参ります。皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

マスク着用



ソーシャルディスタンス 推進



手洗い・消毒の 徹底



定期的な 換気



- ①換気の悪い密閉空間にいないこと
- ②多数が集まる密集場所にいかないこと
- ③間近で話す密接場所にいないこと



防犯・防火活動について

栄地区コミュニティ協議会 副会長 川村一郎

今年の防犯・防火パトロールは、新型コロナウイルス感染症予防のため、4月中旬から6月末まで巡回を休止し、7月から再開しました。

パトロールのメンバーは、栄コミ協役員2名と自治町内会の防犯・防火委員1名の計3名が輪番で、毎週木曜日午後6時30分から約1時間、地域の皆様の防犯・防火についての注意喚起を願い、鐘、拍子木を鳴らしながら地域内を巡回しています。行き交う方には声掛けをするなど地域の方との絆を大切にすると同時に、犯罪の予防抑止力になっているものと思います。

最近の特殊詐欺、振り込め詐欺では、高齢者をターゲットにした新たな手口でまだ被害が続いています。被害者の平均年齢は74歳とのことですので、十分に注意しましょう。

防犯・防火パトロール



会計より

栄地区コミュニティ協議会 会計担当 片山隆

会計を担当して2年目になりました。

昨年度を振り返ると、仕事への不慣れさもあってかとにかく「気持ちに余裕のないままの1年」という印象しかありませんでした。

今年度は、昨年度の貴重な経験をいかしながら、少しでも成果をあげられるよう頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。



文教・厚生部会より

厚生・文教部会 副部長 山田正子

文教・厚生部会として、昨年度は「地域のお茶の間サロン健康教室」を7月、8月、11月と3回実施しました。

認知症や熱中症についてのお話や、防犯・防火についてのお話、椅子に座ったままできるフレイル体操、最後はギターの伴奏とともに懐かしの昭和メロディの歌を合唱しました。各町内より声を掛け合って、毎回60名ほどご参加いただきました。

残念ながら今年度は、新型コロナウイルス感染症のため実施の計画は未定ですが、感染症対策をしながら開催できるよう検討していきたいと思います。その際は、是非多数のご参加をお願いいたします。

昨年の活動の様子



認知症勉強会



フレイル体操



懐かしの歌 合唱

コロナ禍こそ健康が重要です！



自治会活動について

夕栄町自治会長総務部会 副部長 唐沢哲也

世帯数の減少が続き、令和になって50世帯を割ってしまいました。高い高齢化率を1人暮らし世帯の増加で、町内会の活動も思うように勧められないという実情があります。ですから、安全に安心して暮らせる街であり続けてほしいというのが、住民の一番の願いです。

ここ数年、参加を呼び掛けている行事は3つです。「年度初めの総会」「コミ協主催の防災訓練」「新年会」です。どれも20人ほどの参加があり、新年会はお酒も入ってそれなりに盛り上がります。

しかし令和2年度は、コロナ禍もあり、何もできず1年が終わってしまいそうです。そこで町内の三役で相談し、後期半年分の町内費をいただかないことにしました。何もできない分、こんな形で町内の皆さんに喜んでもらえればと考えています。





わが町の自治活動

浮洲町第1区会長総務部会 副部長 西山一男

今年の秋は、新型コロナウイルスの影響で、観光地やレジャー施設に出かけることも躊躇し、新しい生活様式を取り入れて行動しなければならず、日常生活にもいろいろ影響が生じています。

町内活動及び地域活動も、感染防止のため休止や中止の状態となりましたが、幸いにも感染の流行はわが町内の新年会終了後でした。しかし、毎年続けていた栄地区防災訓練は、新潟市からイベント等の開催制限がかかり、3密を避けるため中止となり、訓練が途絶えることになりました。

そんな中でも全国では今年も大規模災害が発生しました。わが地域は大丈夫と思わず、日頃から災害に備えて準備をしておくことが大事だと思います。

わが町内は、栄地区で一船地区との境に位置し、他町内会同様に年々世帯人口が減少傾向であり、高齢化が進む地域ですが、防犯灯全てを従来型からLED灯に取替及び増設、ゴミステーションのカラス被害に対して、カラス除けごみネットから折り畳みゴミ収納枠に変更するなど、市の各補助金制度施行を機に防犯や環境美化に努めてきました。感染症防止対策が求められてますが、町内行事や地域で取り組んでいる健康講演会・防犯防火研修会など、開催できる状態になった際には、積極的に参加の誘いや声掛けをし、参加者から喜んでもらえたらと思います。これからも助け合い支え合う町づくりを目指し、役員全員で活動していきたいと思います。



特殊詐欺被害防止推進員より

安全・環境部会 部長 笠巻正男

平成24年から新潟中央警察署の特殊詐欺被害防止推進員の委嘱を受けてから9年になります。

当初は、訳もわからず菊池現会長誘われて、私と菊池会長と小林敬作さんと3人で栄地区内の各世帯へ、特殊詐欺防止のビラ配りをしていました。

2名の退任後は、栄地区的推進員は一人となってしまい、活動方法も年金支給日に本町郵便局、横七番町郵便局、船場町郵便局でポケットティッシュまたはビラ等を配布することに変わりました。また、中央警察署が企画した、本町6、古町7、中郵便局前、第四銀行本店前等で活動することもありました。

3年前から川村副会長も委嘱を受け、現在は私が本町郵便局、川村副会長が横七番町郵便局、船場町郵便局は入船地区の阿部さんが担当する分担制となりましたが、私も体力的に1~2年が限度ではないかと思っています。

今後も皆様が特殊詐欺被害に合わぬ様、活動いたしますのでよろしくお願ひいたします。



オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金詐欺などをはじめとする特殊詐欺の被害にあわれる方が後を絶ちません。お金が絡む話はひとりで決めず、必ず家族に相談するようにしましょう。

還付金詐欺に注意！！

キャッシュカード詐欺に注意！！

自動通話録音機を設置して電話に「カギ」！！

防災について



自主防災部会 部長 加藤文敏

今年は、新型コロナの影響で避難訓練も中止となりました。しかし、災害は何時起るかわかりません。毎年、食料、飲料水、簡易トイレ等の非常時持ち出し品の準備をお願いしてまいりましたが、今年はさらにマスクの着用、消毒液、体温計も必要となりました。

また、避難所生活では女性に配慮した女性活動員も不可欠です。是非女性の参加をお願いいたします。

まだまだ、ペットの問題、子どもたちの遊び場、体調の悪い方への対応、物資の搬入など人手不足で解決できない課題もあります。

コミ協と地域の方々、施設側、市側と中高生の若い人たちの力を借りて常に訓練を繰り返し、非常時に備えたいと思っております。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。



その他

- ・マスクの着用
- ・消毒液
- ・体温計

も必要です



地域の安全・安心を願って

自主防災部会 副部長 藤井實

地域における防犯については、空き巣が問題になっています。また、学校側からは下校時に不審者に追いかけられて怖い思いをしたと報告がありました。

お父さん、お母さんの中には、地域に興味を示さない方、「地域コミュニティなんてなくても生きていける」と考える方もいらっしゃるかもしれません。しかし、空き巣の場合、犯行をあきらめた理由で多いのは「近所の人に声をかけられた」「じろじろ見られた」というものです。近所付き合いが盛んな地域は、狙われにくいといえます。

安全・安心な生活のためには、コミュニティ性豊かな地域づくりが大切です。

子どもたちが屋外に出て元気な声が聞こえる地域、高齢者がしっかりと役割を果たし元気で暮らせる地域、そんな地域社会を目指してみんなで協力し取り組んでいきたいと思います。

不審者による声掛けや連れ去り対策のポイント

- ・不審者による声掛け事案は午後2時から午後6時頃の間に多く発生しています。
子供一人での外出はできるだけ避ける防犯ブザーは直ぐに使えるようにしておく。
- 通学路の危険箇所や「いざ」という時に助けてくれる。交番、コンビニエンス、110番の家などを親子で確認する。

自転車盗難対策のポイント

- ・自転車盗難は、路上に限らず、一戸建ての住宅の敷地内やマンションの駐輪場でも発生しています。自転車の鍵は2つかけることで、より防犯効果が高くなります。また、防犯登録も忘れずに行いましょう。



栄地区コミ協防犯・防火パトロール

安全・環境部会 副部長 福井盛英

政令指定都市から3年後、パトロールの対応を変えて防犯・防火パトロールをスタートしました。栄地区コミ協は20自治・町内会を毎週木曜日午後6時30分から1時間、コミ協役員2名、自治・町内会から委員1名の3名で防犯・防火表示灯を点滅し、鐘と拍子木を鳴らして見回り活動をしています。

コロナ感染拡大により4か月ほど活動休止し7月から再開しました。少子化、核家族化などいろいろな社会の変化で人のつながりが薄くなり、一人ひとりが孤立しやすい傾向にあります。高齢化も進み一人暮らし、空き家が増え注意して見守り活動をしています。パトロールで顔が見える、地域で声をかけ、支え合える関係をはぐくむことができればと願っています。パトロールも自身の健康のために、また若年層の皆さんからも参加していただくことで、定着し継続していくことが大切と考えています。

これからも地域の防犯・防火意識を高め、誰もが安心して暮らせる実感できる住みよい明るいまちづくりに協力をていきたいと思います。

令和2年11月・防犯防火パトロール

栄地区 防犯・防火パトロール				
実施日	役員 ●責任者	参加自治・町内会	防犯・防火委員から1名参加	実施状況
11月5日（木）	●唐沢・小網	横七番町三	防犯・防火委員の参加	完了済
11月12日（木）	●川村・藤井	祝町・元祝町	防犯・防火委員の参加	完了済
11月19日（木）	●山田・宮	寿町	防犯・防火委員の参加	完了済
11月26日（木）	●福井・三富	琴平町	防犯・防火委員の参加	

令和2年12月・防犯防火パトロール

栄地区 防犯・防火パトロール				
実施日	役員 ●責任者	参加自治・町内会	防犯・防火委員から1名参加	実施状況
12月3日（木）	●川村・西山	浮洲町第一区	防犯・防火委員の参加	
12月10日（木）	●加藤・唐沢	新・浮洲町第二	防犯・防火委員の参加	
12月17日（木）	●片山・三富	本町14番町	防犯・防火委員の参加	
12月24日（木）	●菊池・宮	夕栄町	防犯・防火委員の参加	
12月31日（木）	休み	休み		

①パトロール巡回集合場所・横七1小山医院前 連絡先（菊池）090・1539・2228
 ②集合時間 18時25分
 ③巡回時間 18時30分から19時30分

ご協力よろしくお願いします。